【2027 第1回 RIVIA GOLF スクラブル大会】

大会要項　大会規定

大会名称	2027 第1回 RIVIA GOLF チームスクランブル大会
予選開催日	1月25日（月）オリムピックナショナルゴルフクラブWEST 2月 5日（金）高根カントリー倶楽部 2月16日（火）猿島カントリー倶楽部 2月21日（日）玉村ゴルフ場 3月13日（土）つつじヶ丘カントリー倶楽部 3月17日（木）吉井南陽台ゴルフコース 3月25日（木）ゴールド佐野カントリークラブ
決勝開催日	【2027年4月26日(木)】
決勝会場	**【吉井カントリークラブ】**
競技方法	18ホール・ストロークプレー（チームスクランブル競技） 1ペア4名でティショットを打ちベストポジションのボールを選択し、その地点から 4名が打ちカップインまで繰り返し、カップイン時点でスコアを確定する 最低1名あたりティショットを4ホール選択しなければならない ホールアウト時点で条件をクリアできない場合は1ホールにつき2打罰とする
タイの決定	18番ホールからのカウントバック
ゴルフ規則	JGAゴルフ規則および本大会ローカルルールを適用
競技委員の裁定	競技委員はローカルルールの条件を修正する権限を有し、競技委員の裁定は最終である
プレースタイル	予選・決勝ともにセルフプレー ※各会場の規定に準ずる
エントリーフィ	予選・決勝ともに1ペア 【金額】24,000円（税込）
定員	会場ごとに異なる
参加資格	4名1ペアで構成されたアマチュアゴルファー 4名の合計年齢が100歳以上であること
ドレスコード	各会場HPにて確認し、規定されているものを遵守すること
レジストレーション	事前に発表する組合せ表に開始時刻を明記する
指定練習日	各会場ともに指定練習日を設けておりません
賞金 (成績優秀者特典)	優勝　　200,000円 準優勝　100,000円 ３位　　50,000円　　※4名1ペアの合計金額

注意事項	参加選手の個人名、競技結果の公表、その他広報のため目的に反しない範囲で 写真・動画・インタビューなどを一般に公開することに予め承諾を要します 予選複数会場へのエントリーは認められます 反社会的勢力に属する、またはそれに準ずる場合参加はできません ※上記特典は主催者が独自に拠出するプロモーション費用です。参加費を原資とするものではありません。表現上は「賞金」ではなく「成績優秀者特典」とします

競技の条件

1. 本競技には、JGAゴルフ規則および本大会ローカルルールを適用する。
2. 本競技は18ホールストロークプレー（チームスクランブル方式）とし、
   タイがあった場合は18番 ホールからカウントバックで順位を決定する。
3. ホールとホールの間での練習は禁止する。これに違反した場合、次のホールで2罰打を加える。
   ただし 最終ホールの場合はそのホールで罰を受けるものとする。
4. ハーフターン時、練習グリーンにてパッティング練習を認める。
5. 参加費用：エントリーフィーは各会場1ペア 24,000円（税込）

競技委員会の裁定

委員会はローカルルール、競技の条件を修正する権限を有し、全ての事柄についてこの委員会の裁定は最終決定とする。

使用ティーマーカー

各会場の規定に準ずる。詳細はスタート前に掲示して告知する。

ローカルルール

各開催ゴルフ場のローカルルールに準ずる。

各会場のローカルルールはスタート前に掲示・配布にて告知する。

コース内での疑義が生じた場合は、プレーを続行しホールアウト後に競技委員の裁定を仰ぐものとする。

注意事項

1. 欠席者があった場合、組合せおよびスタート時間を変更することがある。
2. プレーの進行に留意し、前組との間隔を不当に空けないよう注意すること。
   前組との間隔が15分以上 遅れた場合2罰打を科すことがある。
3. 競技条件またはローカルルールに追加・変更があるときはスタート前に掲示して告知する。
4. 競技受付はスタート時間の40分前までに行うこと。
5. コース内での携帯電話の通話は緊急時以外禁止とする。
6. 高低差が表示されない計測機器の使用を認める。

チームスクランブル ルール

フェアウェイ・ラフでのプレー

1. 2打目以降は、ピンに近づかないように半径30センチの中にプレースしショットする。
   同一ライにプレースをしてショットをする。
2. バンカー内のボールを選択する場合はバンカー内にプレースしなければならない。
   プレースする前に砂を均してプレースすることができる。
3. 打順はペア内で決定できるものとする。
4. 1名あたりティショットを最低4ホール選択しなければならない。
   ホールアウト時点で条件をクリアできない場合は1ホールにつき2打罰とする。

グリーン上でのプレー

1. グリーン上では、ホールに近づかないように、半径15センチの中にプレースしパッティングする。
2. マークは最後の選手が打ち終わるまで取り除かないことが望ましい。
3. 最初にパッティングした選手がカップインし、スコアが確定後、次の打順の選手がパッティングしても練習とはみなさない。
4. ペア内で後方などからパッティングを見ることは可能だが、アドレス動作に入ってからのアドバイスは一般の罰とする。

以上

主催：【石井恵子】 企画運営：【RIVIA GOLF スクランブル大会運営事務局】